

特別な支援や不登校、いじめに対応する窓口です

施設を移転し事業拡大へ

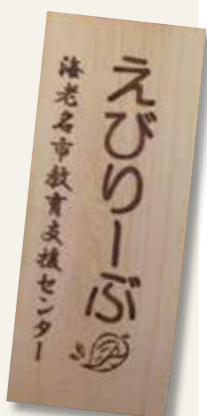
教育支援センター『えびりーぶ』が

開所しました

☎教育指導課 ☎(234)8764



施設入口にはスロープを設置



「児童生徒のさまざまな課題に総合的に対応」

教育支援センター「えびりーぶ」は、教育支援教室（※1）・学習室・5つの面接室などからなる施設で、平成26年12月15日に、わかば会館隣に開所しました。同センターは、

旧青少年相談センターの機能を充実させ、児童生徒の課題に総合的に対応し、児童生徒や保護者の悩みに寄り添う支援を行う施設として誕生しました。
教育支援センターの主な事業は、特別支援学級（※2）などへの就学相談に応じる「特別支援教育」、いじめの早期発見や暴力行為への対応をする「児童生徒指導」、学校や教室への適応が難しい児童生徒への対応のほか、教育支援教室における「登校支援」などです。旧青少年相談センターの業務から引き続き、児童生徒本人や保護者、教職員などからの各種相談に応じるほか、敷地内に隣接する療育機関と連携し、支援や指導を充実させていくことを目指しています。

※1…教育支援教室

さまざまな理由から登校できない小・中学生のための通級施設です。ここでは、安心して身を置ける居場所。としての意義を大切にしながら、人と関わる力を伸ばし、学びの意欲を高め、学校復帰や将来の自立につながる力を蓄えられるような支援を行っています。通級には学校長の承認が必要になります。

※2…特別支援学級

児童生徒の特別な支援を行う教室で、市内の全小・中学校に設置されています。
この他にも、通級指導教室として、言葉や聞こえなどに課題のある児童のための「ことばの教室」、社会性や集中力などに課題のある児童のための「そだちの教室」があります。

「一人で悩まず、まずはご相談ください」

『えびりーぶ』では、未来を担う子どもたちのために、支援を必要とする児童生徒それぞれに応じた各種事業を展開しています。特別な支援を必要とする場合や、いじめや不登校で悩んでいる時などは、『えびりーぶ』が窓口となり、状況に応じたお手伝いやアドバイスをお願いします。一人で悩まず、まずはご相談ください。

ここが充実しました

療育・相談機関と連携

隣接する「わかば学園」相談支援事務所「びーなS」・地域活動支援センター「結夢」と連携し、情報の共有により、児童生徒の支援を充実します。また、言葉や聞こえに課題がある児童生徒への指導に、言語聴覚士を派遣します。

土曜日の電話相談が可能に

不登校やいじめなどの相談について、これまで対応できなかった土曜日の電話相談が可能になりました。相談には、心理の専門家が対応します。

いじめ対応の充実

いじめの早期対応などを図るため、いじめ電話相談の専用回線を設置しました。

☎(234)8768
いじめ電話相談専用ダイヤル



▲木の香りが漂うセンター内



▲木目を基調とした開放的な雰囲気のエビリブ教室



▲落ち着いた色調の面接室



【施設概要】
住所 中新田 392-1
電話 ☎(234)8764

『えびりーぶ』の建物構造

使用木材の50%が県内産。人と地球に優しい施設をコンセプトに、安らぎやストレス抑制、リラックス効果があるとされる木材を基調とし、落ち着いた色調のある造りとなっています。

『えびりーぶ』愛称の由来

同センターの愛称『えびりーぶ』は、教育支援教室の通級生が考えたものです。海老名の『えび』と『りーぶ』を掛け合わせ、保護者・児童生徒・スタッフの3者が信じ合い、絆を深め、ともに児童生徒の成長を支えていくことをイメージしています。